

④ 綴子地区 【水土里ネット綴子】

地域一体で取り組む農地・水事業

平成24年度より新たに保全組織としてスタートを切りました。過去5ヶ年に続き、故郷綴子の農業や、農業を取り巻く自然環境を守り、子ども達や孫達に素晴らしい自然に囲まれた綴子を残していけるよう活動を行っています。

資源の適切な保全管理として、施設の点検診断に始まり、泥上げ、草刈り、農道補修、施設補修と各集落の計画通り活動を終えることが出来ました。

農村環境保全活動では、春は小学校と連携し昔ながらの手植え農業体験を行い、夏には地域の11集落が一体となり稲穂ロード（農免道路）3.3kmにサルビアを植栽。また、夏休み中に子供会と親の会を対象とした水質生き物調査を、秋には春に小学生が植えた稲の刈り取り作業として、手刈り体験とはさ掛け体験を行いました。そして活動の最後を飾るのは、地域住民交流会です。1年間の活動を振り返るとともに、米づくり体験をした児童による農業体験発表、そして育てたお米をきりたんぼにしての試食、餅つきなどを取り入れ、11集落老若男女問わず地域住民交流の場として開催しました。

また、向上活動では昨年度に続き専門班で施工を行い、降雪前には作業を終えることが出来ました。今後も降雪前には完工できるよう計画し実施していきたいと思えます。

最後に、今後も共同活動・向上活動とも、活動の反省点や問題点を話し合っ、よりよい活動が進められるよう計画を練り、地域一丸となって活動していきたいです。

そして、より地域住民の理解と協力を得て、今後たくさんの方が参加してもらえるような活動が行えるよう、組織と改良区で盛り上げていきたいです。



活動体制	
実施主体	北秋田市綴子地区農地・水・環境保全組織
後援・連携	北秋田地域振興局、北秋田市、地域団体、北秋田市立綴子小学校、水土里ネット綴子
実施期間	6月1日、8月5日、10月3日
参加者	1,476名（地元住民、後援連携関係者等）
報道関連	大館新報、秋北新聞、北鹿新聞
活動実施年数	6年目（H19年～）
連絡先	〒018-3301 北秋田市綴子字掛泥道下210 北秋田市綴子土地改良区 TEL. 0186-62-1677
その他	さなえ賞（H20）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット綴子（藤澤 百恵）					
○活動の目標及び達成率	目標	新体制の浸透・地域一体で取り組む農地・水事業			
	達成率	90%			
○活動に対する評価	・広報による周知や呼びかけにより目標達成に努めた。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			④運動のPR	B	広報発行・のぼり旗設置が定着している
①役職員・組合員の参加	A	地域住民と共同で作業を実施している	4. 運動の成果		
②後継者育成の工夫	B	学校や関係団体との連携体制が整っている	①他組織との連携構築	A	学校や地域団体と連携している
2. 活動の意義性について			②地域住民等の理解	B	継続した活動により深まっている
①基本理念の設定	B	取り組みが定着している	③施設管理・地域資源の保全強化	A	継続した活動が強化につながっている
②地域の歴史等の伝承	A	子ども達に伝統農法の実践体験をしている	④運動の地域づくりへの関わり	B	徐々に大きくなっている
③運動の先駆性	B	積極的に検討している	⑤農地・水・環境保全向上対策への貢献	A	組織と連携を取っている
3. 運動の継続性・発展性			⑥地域農業振興への貢献	C	継続した活動により少しは貢献している
①運動の継続性	A	継続中である	5. 今後の課題等について		
②運動の発展・拡大	B	広報発行による周知が定着している	・少子化の影響で子ども達の参加人数が減少しているため、より多くの子ども達に参加してもらえる啓発普及活動を行っていききたい。また、関係団体との更なる連携を踏りたい。		
③運動の計画性	A	学校や関係団体と連携している			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他